

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 製品名   | エキナケアエキス末M         |
| 整理番号  | F-166              |
| 会社名   | 松浦薬業株式会社           |
| 担当部署  | 信頼性保証部             |
| 住所    | 愛知県名古屋市昭和区円上町24-21 |
| 電話番号  | 052-883-5151       |
| FAX番号 | 052-883-5159       |

## 2. 危険有害性の要約

|          |                                                                                                  |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| GHS分類    | 分類対象外                                                                                            |
| 物理化学的危険性 | 引火性、爆発性等の危険性はない。                                                                                 |
| 健康有害性    | 本品での知見なし。                                                                                        |
|          | エキナセアでは、キク科植物にアレルギーのある人への適用や進行性の全身性疾患・免疫疾患患者への使用は避けるべきとされている。また、エキナセアを8週間以上継続して与えてはならないとも言われている。 |
| 環境有害性    | 本品での知見なし。                                                                                        |

## 3. 組成及び成分情報

|               |                                                                            |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 含有する指定化学物質の名称 | 含有せず                                                                       |
|               | 本品は、ムラサキバレンギク <i>Echinacea purpurea</i> (Compositae) の乾燥地上部を水で抽出して製したエキス末。 |
|               | デキストリンを含有する。                                                               |

## 4. 応急処置

|           |                                         |
|-----------|-----------------------------------------|
| 目に入った場合   | 直ちに清浄な流水で10分以上洗眼する。                     |
| 皮膚に付着した場合 | 石鹼で充分洗浄後、水洗いする。                         |
| 飲み込んだ場合   | 口をすすぎ、コップ1～2杯の水を飲ませて希釈する。               |
|           | 以上の措置後、症状が改善しなければ医師に連絡をとり、必要に応じて手当を受ける。 |

## 5. 火災時の措置

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 消火方法 | 初期の火災には大量の水噴霧、又は消火器による消火を行う。 |
| 消火剤  | 水、消火器                        |

## 6. 漏出時の措置

少量の場合は、大量の水で洗い流す。流出物が河川、水路等へ流れ込まないように注意する。  
多量の場合は、産業廃棄物として処理する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

|     |                                                    |
|-----|----------------------------------------------------|
| 取扱い | こぼしたり付着したまま長時間経過すると、ふき取りにくくなる場合があるので、早めに取り除くようにする。 |
| 保管  | 高温多湿を避け、室温で保管する。                                   |

## 8. ばく露防止及び保護措置

適切な保護具（マスク、手袋等）を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

|    |            |
|----|------------|
| 性状 | 淡褐色～褐色の粉末。 |
| 水分 | 9.0%以下     |

## 10. 安定性及び反応性

|     |                    |
|-----|--------------------|
| 安定性 | 通常の条件下では安定である。     |
| 反応性 | 特記するような危険性、反応性はない。 |

## 11. 有害性情報

本品での知見なし。

エキナセアでは、キク科植物にアレルギーのある人への適用や進行性の全身性疾患・免疫疾患患者への使用は避けるべきとされている。また、エキナセアを8週間以上継続して与えてはならないとも言われている。

## 12. 環境影響情報

本品での知見なし。

## 13. 廃棄上の注意

少量の場合は、大量の水で洗い流す。  
多量の場合は、産業廃棄物として処理する。

## 14. 輸送上の注意

漏れのないことを確かめ、落としたり、粗暴な取扱いをしない。  
取扱い及び保管上の注意の項に留意する。

## 15. 適用法令

食品衛生法

## 16. その他

引用文献等

国立健康・栄養研究所ホームページ  
メディカルハーブ安全ハンドブック（東京堂出版）

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関しては、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。また、記載事項は通常の手取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を講じた上でお取扱い願います。